

ゴ ク ロー サン
5 9 6 3

ハート通信

VOL. 62

竹原運輸株式会社

発行日 平成 26 年 11 月 15 日

★事務所スタッフからの一言



皆様、日頃は格別のご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。心より感謝を申し上げます。

先日、春江工業高校野球部の川村監督の、お話を聞く機会がありました。野球では無名だった学校を、短期間で甲子園出場校にまで飛躍させた、その指導方針をいろいろお聞きしました。

印象に残ったことは、先生が生徒とまずコミュニケーションをしっかりと取る、ということ。野球部監督というのは、ほとんどが怖い先生のイメージです。だから、先生から生徒に積極的に声をかけるようにしている、とのこと。生徒から声をかけてくることはまずないそうです。それで魔法の言葉は・・・。

「最近、どう??？」

これで会話がつながり、人となりがお互いわかりあえてくるそうです。

また、練習メニューやレギュラー選びなども、生徒に任せて、自主的にやらせているそうです。いわゆる「信じて任せる」。

そして、勝ち負けにあまりこだわらない。自分の成長に目を向けさせる。

これって、企業にすべてあてはまることばかり・・・。
とても勉強になりました。また川村先生の人柄がとてもよく、生徒から慕われている様子が目に浮かぶようでした。

指導者として理想の姿をみたような気がします。

竹原和行

平成26年度 下半期 竹原運輸(株) 安全大会・全体会議開催

10月26日(日) 午前9時～午後12時

福井県中小企業産業大学校 参加人数 88名

1. 竹原社長開会挨拶 <要旨>

無事故は掛け声だけでは達成できない。具体的な行動のルールを徹底して守ることが大切。車間時間4秒・一時停止・後方確認を常に意識すること。

2. 経営理念行動指針5ケ条の宣言

3. 指差呼称

4. 表彰式

(イ) 中部運輸局 福井運輸支局 (功労者表彰)

局長表彰 白崎 三郎

(ロ) EGT 安全輸送協力会会長・EGT 所長表彰

武藤 一弘 大浜 憲博

5. 小集団活動報告

安全委員会 → 他社の安全対策取組の調査報告

環境委員会 → 構内の整備実施報告

教育委員会 → 新入社員研修の見直し報告

6. 安全講演

演題 「我が社のドライブレコーダー映像を見ての考察」

安全部会 リーダー 福岡 靖弘

総評 中部交通共協同組合 福井事務所長 朝倉 信幸様

7. 安全コール 取締役統括部長 大橋 哲夫

『次の安全大会まで無事故・無災害で頑張ろう！』

8. 竹原専務閉会挨拶 <要旨>

人間的な成長がないと、安全運転は実現しない。相手を思いやる心がないと安全は実現しない。

今回は我が社の実際に起こっているヒヤリ・ハット映像を見ての研修を行いました。

実際の運転中は何が起こるか予知出来ないことばかりです。

たとえ不測の事態が起こっても、対処できる状態にしておくことが大事だと痛感しました。



社長 竹原正和

さらなる

《安全への挑戦》

輸送の安全と事故ゼロの実現に向けて、たゆまぬ努力を続けておりますが「安全の推進には特効薬がない」と言われるように、事故防止を実現するには乗務員に対する地道な教育と指導の積み重ねが不可欠であると考えております。

当社は今年の年賀式に於いて **Top** から「人材育成元年」との大号令がかかり、部門長を筆頭に早朝の勉強会が開始され乗務員に対しての指導はもとより教育の体制も改めて見直し、各部門のミーティングに於いては、「危険予知能力」の指導、危険回避力等々の指導が実施されて来ました。

今年度2回目である安全大会・全体会議の進行も「全員参加型」の「手づくり」の安全講演を小集団活動の中での安全部会が主体となって、現在全車に取付してあるドライブレコーダー映像のヒヤリハットを基にした『我が社のドライブレコーダー映像を見ての考察』との演題で、今後求められる安全推進の考え方、さらなる安全スキルの向上の実践方法など部会のリーダーが講師となって1時間30分の講演をも実施いたしました。

使用した映像の一部（ヒヤリハット）は

- 悪天候下での雪道走行
- 走行中に優先道路への自転車の飛び出し
- 直進走行中に左側より車両がすり抜け、交差点で急停車するシーン等々

9映像で表現され、これらの危険条件に対する乗務員の危険予知能力、回避力の考察を実施致しました。全員が真剣に聞き入り意見交換をもすることが出来ました。

今回の安全大会で参加者全員で社内ルール遵守事項として4項目を再度誓い合いました。

1. ゆとりを持って車間距離は4秒以上あける
2. 停止線では必ず一旦停止をする
3. 安全速度での走行（スピード5km ダウン）
4. バック時車を降りて後方確認

<バック走行必須条件>

- イ) 目視で必ず確認
- ロ) 窓あけ後方確認
- ハ) ハザードの点滅



齋藤 洋一

安全大会・全体会議



福井の冬の味覚「越前かに」の漁が先日、解禁になりました。と同時に冬の到来も覚悟しなければなりません。私の住む三国町は越前かにで有名な地域で近所の鮮魚店やスーパーには高嶺（高値）の花（カニ）が並びます。皆様、誤解をしないでいただきたいのですが、地元だからこそなかなか口に入らないものなんです。食べ方はいろいろありますが、刺身、焼き、茹で、しゃぶしゃぶ等々、どれも美味しいです。私は茹でが一番だと思います。茹で方は店や人で様々だそうです。その日の天気、温度や湿度で塩加減や茹で時間が変わるそうで、高価なカニの味を左右させます。茹でる職人は永年の経験と勘を頼りに塩や時間を加減するそうです。正に職人技ですね。

「あなたにとってプロフェッショナルとは？」10月26日に開催した弊社の安全大会全体会議の講義の中での問です。皆様はどうお考えですか？

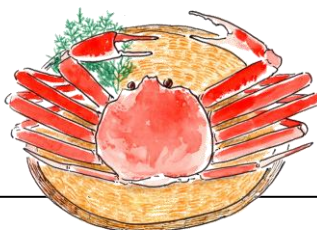
私は、いつでも、いつも、同じことが出来ることだと思います。運転をしていますと、いろいろな状況に反応しなければなりません。交通量が多い道路、少ない道路、広い道、狭い道、雨、雪、風・・・間違えた判断はいけません。もちろん間違えた動作もいけません。正しい認知→判断→動作の繰り返しが運転です。

いつも、いつでも、安全を第一に考えた運転こそ私たちのプロフェッショナルだと思います。

いつでも同じ味の茹でカニを提供する職人はプロフェッショナルです。是非、ご賞味くださいませ。少々高値ではありますが、お店を紹介することくらいは可能です。。

雨、風、気温・・・いつも、言い訳を探している私のゴルフはプロにならなくてよかったと思います。どうして同じことができないんでしょう？回数と経験は多いんですけどね・・・

よいお年をお迎えくださいませ。



池上則和

朝夕の冷え込みも厳しくなってきましたが、皆様お元気でしょうか？ 日頃よりご愛顧頂き誠にありがとうございます。

先日、私は何回目かわからないくらいの免許証更新に行っていました。おかげさまでここ数回は5年更新の優良講習で講習時間30分と更新時間が早く済むというものです。仕事柄か私はその安全講習で、講師がどういう話(講習)をされるのかとても興味がありました。で、その内容は初めの10分でここ近年の道路交通法の改正内容、その後は高齢者の事故件数の推移、内容、高齢者の事故特性や行動など高齢者の事故に関するものでした。講習が終わり、その講習がとっても良かったなと思いました。

近年、高齢者の事故は急増しています。ちなみに昨年、県内の交通事故死者数は57人だそうですが、そのうち65歳以上の高齢者は33人で全体の約57.9%を占めています。それほど増加している中で、高齢者の事故原因の特性や、行動特性などを一般ドライバーに紹介することにより、1件でも事故が未然に防げるようになればと思います。

高齢運転者マークを付けた車、高齢歩行者等を見かけた時には、高齢者に優しい運転を心掛けるようにしたいですね。



大橋 哲夫

いつも大変お世話になりありがとうございます。

気温が低く、乾燥する季節です。皆様、手洗いうがい等で様々な予防策をしていらっしゃる事と思います。私はいつも「せめて風邪をひかないように」と心掛けて心掛けだけで自己満足しています。

しかし、まったく配慮が足りない出来事がありました。

自宅のコンセントが老朽化(ショートや半抜けでは無い)の為、不具合を起こしてしまいました。

テレビニュース等でコンセントや電気の線が原因で火災発生と報道があっても、どこか遠くの話くらいに捉えていたのだと気付きました。

幸い我が家は子供が異変にすぐ気付いたので差し込み部分と電気プラグがこげただけで済みましたが、だれもいない時間や深夜に発生する可能性もあると考えたら、怪我もなく気付かせてもらえた出来事に感謝しています。

火の始末は目で見えることが多いのですが、どこかに潜む危険があります。電気は目では確認しづらいですが、ブレーカーなどで遮断できる部分が多々あります。こまめに防火を心掛けるのは大変ですが、大切です。これだけ怖い思いをしましたので当分は徹底的に家中確認するのも簡単ですし、周囲の人に話続けたいと思います。



辻川 伸吾

「冬支度」

11月になりました。朝晩と昼の温度差も大きくなり体調管理をしっかりとしなければ体調を崩しやすい時期でもあります。

毎年の事ながら11月に入ると冬の準備をはじめます。まずはタイヤ交換。まだ早いと思っけていても気温はぐんぐん下がり、雪は降らなくても路面の凍結するところもありますので、早めのタイヤ交換をおすすめします。

竹原運輸のトラックも10日からタイヤ交換が始まりました。

これから1ヶ月かけて約600本のタイヤを交換します。早い時期にタイヤ交換すると雪が降る前にタイヤが摩耗してしまいますし、遅すぎるとスリップして非常に危険です。

1番最初に交換した車と1番最後に交換した車では1か月も差があります。現在はいているタイヤ・業務内容等を参考にして、さらに運転手と打ち合わせしつつ入れていく順番を決めていきます。

すべてのタイヤが新品ではないのですが、やはりみなさんプロドライバーなので多少摩耗していてもスリップ事故はありません。場所によってはチェーンを装着したり、雪道を走る知恵をものすごく豊富に持っています。

タイヤの性質上アイスバーンに効くタイヤ、シャバシャバ雪に効くタイヤ等分かれてしまうのですが、そこは運転技術でカバーしているところが、さすがプロだなと毎年この時期になると思います。

車間距離を多めにとり、なおかつ路面の状態を常に確認して走行する事。これをみなさんもぜひ実践していただいで事故には気を付けて運転していただけたらと思います。



谷口 学

朝夕冷え込む季節になりましたが、お元気にお過ごしでしょうか。

今年も雪シーズンがやって来ます。何年経っても雪道、凍結道路は嫌なものです。

天気予報で雪マークが出ると次の日は早起きしていませんか？私はいつもより早く起きる様にしています。

乗用車の雪落としにフロントガラスの解氷と時間が必要な為です。

また早目の出発で安全運転をする様に心掛け、速度は控えめに、急ブレーキにならない様に車間距離はいつも以上にとり、車道を歩かれている歩行者の方にも気を付けてと、冬はいろいろと気を付ける事が沢山あります。これは冬だけでなく毎日気を付けなければならない事です。

また車の中にはスノーブラシにスコップと、渋滞などで動けなくなったときの為に、飲み物と日持ちするお菓子里に毛布などを積む様にしています。

でもお菓子里はすぐに食べちゃいますけど…

運動不足にならない様に雪だるまを作って除雪して、いい汗をかいて体力をつけて風邪をひかない様に気を付けましょう。



越 邦治

いつもお世話になっております。皆様いかがお過ごしでしょうか？今年もあと残りわずかですね。慌ただしい日々が続くと思いますが、体調には気をつけて下さい。

今年も11月1日(土)に我が社の健康診断がありました。毎年この時期になりますと体重が減っていただと思いながら診断を受けます。前回書きましたように主人の福井マラソンの練習や食事療法に付き合っていたので、今までみたいに気にすることなく受けることが出来ました。昨年よりは良い結果が出るのではと思っております。(内心ちょっと不安・・・)

今のところ、歯医者ぐらいで病院に通うこともなく健康体でいることが出来ているので、来年も食事等に気をつけながら体調管理をしっかりと行い、病気で休んで会社に迷惑掛けることがないように自己管理の徹底に心掛けたいと思っております。来年も宜しくお願い致します。



吉川 佳代

いつもお世話になっております。

鍋の時期ですね。うちではこれから冬の間、週に3日は鍋になることでしょう。子供は「え～また鍋～」と嫌がりますが、作るのが楽なのでつい・・・でも体も温まるしお野菜もいっぱいとれるのでいろいろな鍋を私は楽しんでいます。

今年も残りわずかとなりました。一年無事に過ごせたことに感謝しながらまた来年を迎えたいと思います。皆様も体には十分気を付けてよいお年をお迎えください。



檜鼻 真智子

次回お楽しみに・・・